

主要各国の留学基礎知識

国名	公用語	通貨	主な留学先	人気のプログラム	留学の特色と事情
アメリカ	英語(米語)	USDドル	<ul style="list-style-type: none"> ■サンフランシスコ ■ロサンゼルス ■サンディエゴ ■シアトル ■ボストン ■ニューヨーク ■ハワイ 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □インターンシップ □お稽古留学 □医療英語 □キャリアアップ(試験対策等) □スポーツ留学 □シニア留学(ハワイ) 	<p>多様な目的をかなえる「選択肢の多さ」 人種のもつとよと呼ばれ、外国人教育の歴史も古く、留学生への門戸も広い開放的な雰囲気魅力です。 学生の個性を尊重し、才能を伸ばす教育が行われる各教育機関にも柔軟性が感じられます。語学学校からレジュ、さらに4年生大学への編入といった受け入れ体制が整っています。</p>
カナダ	英語(米語) フランス語	CANDドル	<ul style="list-style-type: none"> ■バンクーバー ■ビクトリア ■トロント ■モントリオール ■プリンスエドワード島 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □ワーキングホリデー □インターンシップ □通訳・翻訳 □医療英語 □キャリアアップ(試験対策等) □お稽古留学 □シニア留学 	<p>「教育&生活水準」が高く、大自然の魅力 治安が良く、語学学校の質も高い多民族国家であるカナダは、人種のモザイクと呼ばれ、国の中で様々な文化が融合しあっています。公用語は英語とフランス語ですが、東部のケベック州を除いては英語が使われています。世界で2番目に広い国土には豊かな自然が広がり、生活環境・気候・治安など、あらゆる面で語学研修に適している国です。</p>
オーストラリア	英語	AUSDドル	<ul style="list-style-type: none"> ■シドニー ■メルボルン ■ゴールドコースト ■ブリスベン ■パース ■アデレード ■ケアンズ 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □ワーキングホリデー □キャリアアップ留学(試験対策等) □医療・看護 □ボランティア □通訳・翻訳 □お稽古留学 □親子留学 □児童留学 □シニア留学 	<p>世界各国の留学生を迎える「フレンドリー教育大国」 世界でも希少な「留学生の権利を守る国家法」が整備されています。豊かな自然と温暖な気候に恵まれ、治安が良いので安心して留学できる環境が整っています。日本人留学生にとっては、日本との時差が大きくないことも魅力です。</p>
ニュージーランド	英語 マオリ語	NZドル	<ul style="list-style-type: none"> ■オークランド ■ウェリントン ■ロトルア ■クライストチャーチ ■クイーンズタウン 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □ワーキングホリデー □キャリアアップ留学(試験対策等) □ホスピタリティ □ファームステイ □お稽古留学 □親子留学 □シニア留学 □スポーツ留学 	<p>治安が良く、勉強に適した環境「のんびりと英語力アップ」に集中 欧州系が人口の約8割を占める「南半球のヨーロッパ」です。人口よりも羊の数が多いため「羊の国」とも呼ばれています。北島と南島、そして付近の島々からなるこの国は、温暖な気候や治安に恵まれ、物価も安いので勉強には最適な環境です。世界有数の農業大国として知られ、ファームステイも楽しめます。手つかずの大自然も多く残っており、アクティビティも盛んです。</p>
イギリス	英語 ウェールズ語	UKポンド	<ul style="list-style-type: none"> ■ロンドン ■オックスフォード ■ケンブリッジ ■マンチェスター ■ブライトン 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □ワーキングホリデー □アート・ファッション・デザイン □キャリアアップ(試験対策等) □お稽古留学 	<p>「長い歴史と伝統」があるれる学習環境 他の英語圏に比べると日本人が少ない傾向になり、その反面、ヨーロッパ諸国からの学生が多く訪れ、語学学習には非常に良い環境です。観光地が多く、古い建物を大切にす習慣があるため、人味違った生活を楽しむことができるほか、ヨーロッパ諸国へも距離が近いので、滞在中に旅行することが可能です。アート・ファッション・音楽などの発信地でもあり、文化的な楽しみが多いのも魅力の一つです。</p>
フィリピン	英語 フィリピン語 (国語:フィリピン語/80前後の言語がある)	フィリピン・ペソ	<ul style="list-style-type: none"> ■セブ島 ■マニラ 	<ul style="list-style-type: none"> □ビジネス英語 □マンツーマン □キャリアアップ(試験対策等) 	<p>日本に近い英語圏で「留学費用の安さ」が魅力 アメリカ、イギリスに次いで世界で3番目に英語を話す人が多い国です。日本からは、約5時間到着し、物価の違いから授業料も滞在費も安くリーズナブルな点が魅力です。少人数レッスンやマンツーマンレッスンが主体であり、少人数で集中的に基礎英語を学べる場所として特に初級・中級レベルの方の人気の高まっています。短期集中で英語に親しんでから、他国へ留学するパターンが多い傾向にあります。</p>
シンガポール	英語 中国語 マレー語 タミール語	SINDドル	<ul style="list-style-type: none"> ■シンガポール 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学・ビジネス英語 □キャリアアップ(試験対策等) □インターンシップ □英語以外の語学研修 	<p>国際的な環境で身に付く「語学+グローバル感覚」 近年、経済面で目覚ましい成長を遂げているアジアの十字路口シンガポールは、中国系、マレー系、インド系を中心とした多民族国家です。英語を公用語の一つとして、一つの国の中でいろいろな異文化を感じることができ、キャリアアップを目的としている方にお薦めです。</p>
マレーシア	マレー語	マレーシア・リンギット	<ul style="list-style-type: none"> ■クアラルンプール ■コタキナバル 	<ul style="list-style-type: none"> □英語留学 □高校・大学留学 □親子留学 □シニア留学 	<p>多民族国家で「いろんな国の文化を一度に体験」 マレー系、中国系、インド系と多くの先住民族が共存する多民族国家です。民族が違えば、英語で話すのが一般的です。英国連邦加盟国であり、英語教育を含め、異文化交流の研修先として、とても魅力的です。</p>
中国	中国語(標準語: 北京語/上海語/ 広東語)	中国元	<ul style="list-style-type: none"> ■北京 ■上海 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学 □インターンシップ □キャリアアップ(試験対策等) 	<p>成長の熱気を感じながら「中国語と文化を学ぶ」 急速な成長を続け、世界貿易の中心国家になりつつあり、生産拠点としてでなく、消費大国としても巨大で、キャリアアップや就職に有利ということから中国語習得のための留学をする人が増えています。外資系ホテルのインターンシップが人気です。都市によって、中国語の種類や訛りがあるので、注意が必要です。</p>
韓国	韓国語	韓国ウォン	<ul style="list-style-type: none"> ■ソウル ■釜山 	<ul style="list-style-type: none"> □語学留学 □ワーキングホリデー □キャリアアップ留学(料理・エステ) □インターンシップ □お稽古留学 	<p>「韓国文化&食事&美容」について深める留学 韓国ブームや文化交流の流れを受けて関心が高まっています。日本語と文法が似ていて覚えやすい反面、発音は日本語にない音も多く複雑です。</p>

参照先: NPO留学協会、Study Abroad ガイドブック(2016年12月1日発行)